



# 教育を取り巻く現状への 部会としての対応

やすだなお

JNSA 教育部会長  
サイバー大学 IT総合学部教授  
JNSA 主席研究員 株式会社ディアイティ

2008年6月13日

# 教育を取り巻く環境



- **教育は困ったときの駆け込み寺**
  - IT(情報技術)で困ったら教育？
- 即戦力だけではなく、基礎理解が必要
- モチベーションを高めるためには？
- なりたい職業になれば、ことさら教育は不要

- 安全は努力で保障できるけど  
安心は気分の問題なので難しい  
(餃子騒動で松屋フーズの佐藤取締役)
- 安全は組織として対処できる
- 安心は風評や伝聞に依存してしまう

- 子供を被害から守る
- 子供を加害者にしない
- 反対の観点のように見えるが、対処法は同じでは？

# 家庭と社会の関わり

- 今までも、家庭と社会で子供を見つめていた。
- ITでも基本は同じと思う
- 人任せではない！



- 「情報セキュリティ総合戦略」経済産業省 産業構造審議会
- 世界最高水準の『高信頼性社会』の構築を実現するために、『しなやかな「事故前提社会システム」の構築』を戦略の第1項目としてあげている。

◆「情報セキュリティ総合戦略」の概要

経済産業省. 情報セキュリティ総合戦略策定研究会.

[http://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/downloadfiles/Strategy\\_Summary.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/downloadfiles/Strategy_Summary.pdf)

◆経産省山崎氏「ITセキュリティは社会の基盤として必要不可欠なもの」

<http://enterprise.watch.impress.co.jp/cda/topic/2004/03/10/1630.html>

◆第3章「事故前提社会」の取組み ((財)全国中小企業情報化促進センター)

[http://www.n-i-c.or.jp/nicnet/report17/07\\_chapter\\_3.pdf](http://www.n-i-c.or.jp/nicnet/report17/07_chapter_3.pdf)

# JNSA教育部会の対応状況



講師育成



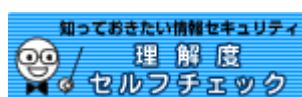
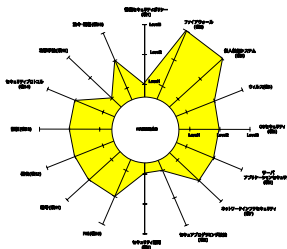
教材作成

資格試験

スキルマップ

遠隔地教育

リテラシー



アーカイブズ

# ITの世界は本当に新しいか？



- 手段の技術は確かに新しいものが多い。
- 新しいと思っても、現象を見ると、むかしからあった目的を遂行する手段が変わっただけ、ということが多い。
  - 詐欺系の手口は手段が変わったものが多い。
- **過去の知恵が生きるはず！**



# 今までの基礎となる活動

---



## SkillMapの作成と考え方の整理

- 「情報セキュリティスキルマップ」
  - IPA: 2002～2004年度

## 情報セキュリティ教育の指導者向け手引書

- 情報セキュリティ教育実証実験プロジェクト
  - METI: 2006年度

## CISSP行政情報セキュリティCBK-WG

- リーダー:NTT-LS 大河内智秀氏
- 2007年にISSJPに関する解説本を出版した。
- 2008年度の活動は、試験問題作成が中心

## セキュリティリテラシーベンチマーク作成WG

- リーダー:JMCリスクマネジメント 大溝裕則氏
- 企業などの社員教育なども使えるシステム
- 問題の公募を行う

## セキュリティ講師スキル研究WG

- リーダー：長谷川長一氏
- 情報セキュリティを教える講師を育成するための検討評価
- 講師の教え方を実証するための実際のスター育成を行う。

## SecBok-WG (セキュリティ知識分野作成WG)

- リーダー：長谷川長一氏
- 教材要素項目一覧作成、実践教育等に関するWG
- 成果がSEA/JやISEPA等で利用されている

# 遠隔地教育・教材作成



## 岡山理科大学遠隔授業実施WG

- リーダー：未定
- 2007年3月29日に締結した協定書に基づき、遠隔教育での情報セキュリティ教育を行う講師を用意する。
- 2単位15回の「情報セキュリティ」を2009年度から行う。
- 正式単位認定されるカリキュラムを作成する。

## 情報セキュリティ教科書執筆WG

- リーダー：オー・エイ・エス 塩見友規氏
- 情報セキュリティのプロフェッショナルを目指そうというIT技術者の卵向けの「教科書」を執筆する。
- 「情報セキュリティプロフェッショナル総合教科書」の全面改訂版の位置づけ。

## JNSAアーカイブズ検討WG

- リーダー：河野省二氏(ディアイティ)
- セミナーや研修用に使われた色々なスライド等は、大抵の場合再利用されずに埋もれている
- 質の高い教育用資料を社会的に共有したい
- 歴史的にアーカイブを保管・検索できる「場」

# 新しいアイデア募集



- 他の組織とのコラボレーション
- 新しいアイデアはいつでも大歓迎
  - WGはいつでも作れる
  - 仲間が数人集まって議論をする
  - 経緯や成果を報告書にする
  - 成果を公開して共有することで、次のアイデアが生まれる
- お待ちしています！

ありがとうございました。

---

